

防災だより

避難訓練（火災想定）の実施

11 / 21



消防署北出張所のみなさんに、ご指導いただきました。



2階東側の理科室から出火という想定で行った避難訓練です。2階の学年は西側階段を使用し第一避難場所の校庭へ避難し、3階の学年は非常階段を使用して校庭に避難しました。



西昇降口からは、1～3年生。



非常階段からは、4～6年生。



消火器訓練・5年生代表5名

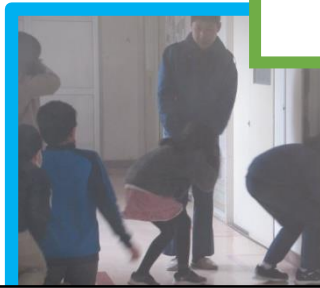


消火器訓練・6年生代表5名

煙道体験



消防士さんから指導を受けてから、腰を低くし



煙（無害）が充満している薄暗い部屋へ



今回の避難訓練は、火災を想定した訓練を行いました。ハンカチを口に当てて、真剣に避難する姿が見られました。また、消火器を実際に操作し、消火に当たる訓練も5・6年生の代表者が行いました。さらに全員が煙の怖さも体験しました。なぜ腰をかがめるのが良いのかを、消防士さんから丁寧に指導を受けてから体験することができました。いざというときに、役立てたいものです。

*防災教室「洪水」のお便りを前号でお知らせしましたが、この秋の台風・洪水被害の大きさに驚くばかりでした。横山の知人も、「避難勧告を侮ってはいけない！怖さを実感した。」という話をしていました。情報をキャッチし、身の安全を第一に行動することの大切さを再認識した10月・11月でした。

火災予防について、ご家庭におかれましても、お子さんと一緒に話し合う機会を設けてみましょう。